



六戸町 ため池ハザードマップ

メイプルくん



防災無線テレホンガイド

☎ 0176-55-4466



六戸町ホームページ
QRコード

六戸町役場

恵みの大地と人が結び合う
やすらぎと感動の定住拠点 六戸

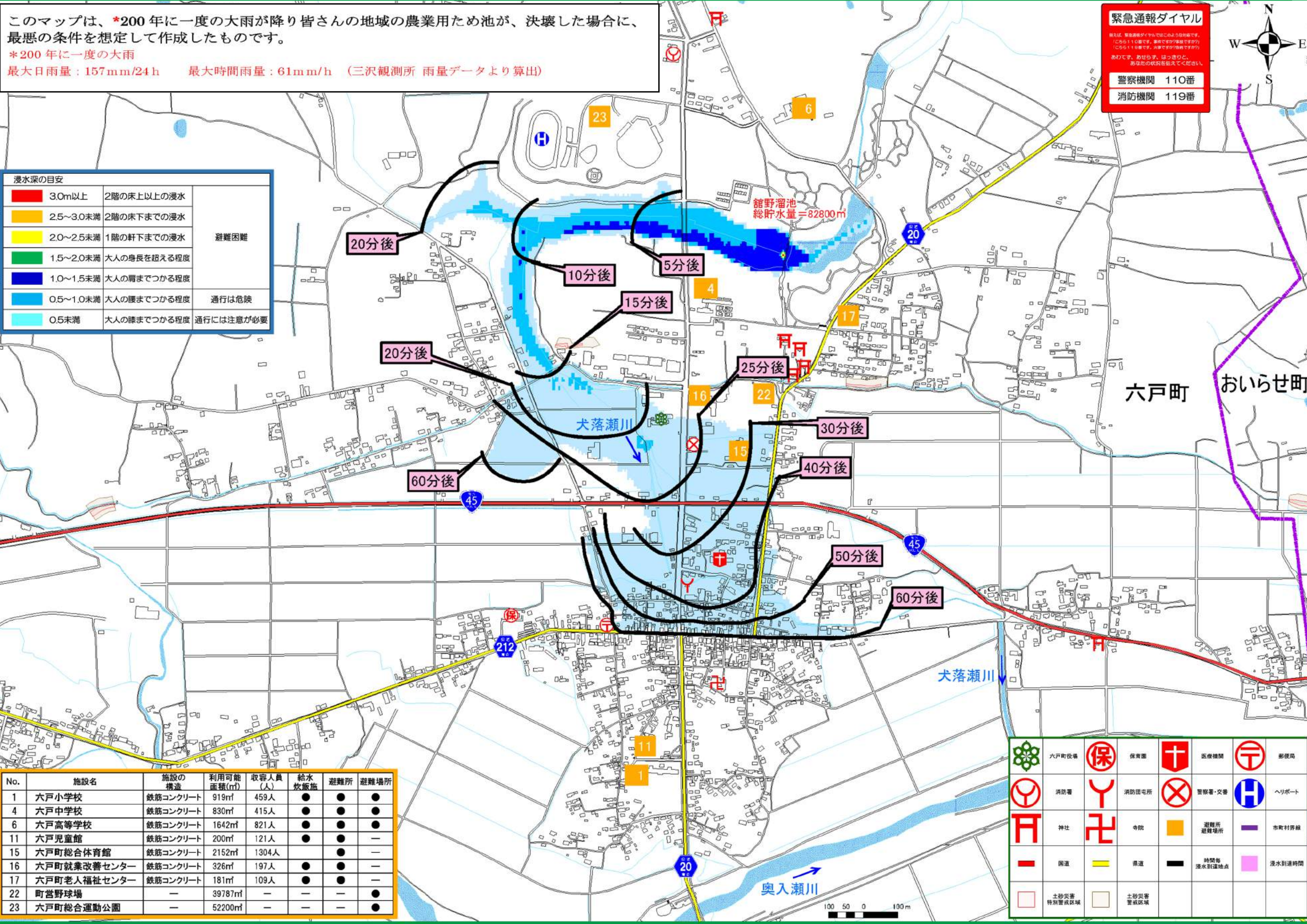
〒039-2392 青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字前谷地60
Tel:0176-55-3111 Fax:0176-55-3112

舘野溜池 決壊シミュレーション

このマップは、*200年に一度の大雨が降り皆さんの地域の農業用ため池が、決壊した場合に、最悪の条件を想定して作成したものです。

*200年に一度の大雨
最大日雨量：157mm/24h 最大時間雨量：61mm/h (三沢観測所 雨量データより算出)

浸水深の目安		避難困難	通行は危険	通行には注意が必要
浸水深	被害状況			
3.0m以上	2階の床上以上の浸水			
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水			
2.0~2.5未満	1階の軒下までの浸水			
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度			
1.0~1.5未満	大人の肩までつかう程度			
0.5~1.0未満	大人の腰までつかう程度			
0.5未満	大人の膝までつかう程度			

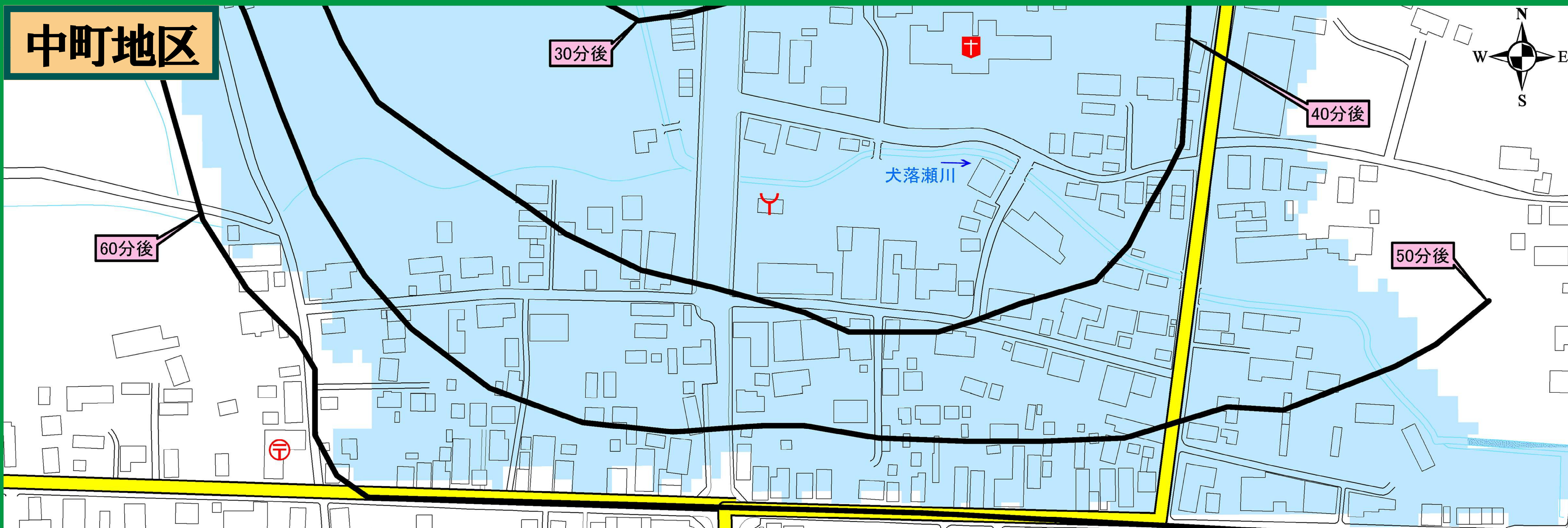


緊急通報ダイヤル
 警察機関 110番
 消防機関 119番

No.	施設名	施設の構造	利用可能面積(m ²)	収容人員(人)	給水炊飯施	避難所	避難場所
1	六戸小学校	鉄筋コンクリート	919m ²	459人	●	●	●
4	六戸中学校	鉄筋コンクリート	830m ²	415人	●	●	●
6	六戸高等学校	鉄筋コンクリート	1642m ²	821人	●	●	●
11	六戸児童館	鉄筋コンクリート	200m ²	121人	●	●	●
15	六戸町総合体育館	鉄筋コンクリート	2152m ²	1304人	●	●	●
16	六戸町就業改善センター	鉄筋コンクリート	326m ²	197人	●	●	●
17	六戸町老人福祉センター	鉄筋コンクリート	181m ²	109人	●	●	●
22	町営野球場	—	3978m ²	—	—	—	●
23	六戸町総合運動公園	—	52200m ²	—	—	—	●

- 避難時があると便利なもの**
- 生活用品など
 - 飲料水(1人1日3リットルが目安)
 - 非常食(缶詰、インスタント食品など)
 - 懐中電灯と予備電池
 - ヘルメット
 - 革製手袋又は軍手
 - 衣類、タオル
 - 雨具(長靴・レインコート)
 - ティッシュ(ウェットティッシュ)
 - トイレトペーパー
 - マスク
 - マッチ又はライター
 - ローソク
 - 医薬品(常備薬を含む)
 - アルミ製保温シート
 - 厚手のビニールシート
 - 紙食器
 - 台所用ラップ・アルミホイル
 - 笛(救助を求める時に使用)
 - 粉ミルクと紙おむつ(乳幼児がいる家族)
 - おもちゃ(子供がいる家族)
 - 情報収集用品**
 - 携帯ラジオ
 - 携帯電話と充電器
 - 公衆電話用10円硬貨
 - 家族の写真(はぐれた時の確認用)
 - 筆記用具
 - 防災マップ(市町村や町会で作成したもの)
 - 貴重品**
 - 現金
 - 身分証明書(運転免許証など)
 - 印鑑
 - 預金通帳
 - 健康保険証
 - 防災用にあるとよい物**
 - バール
 - のこぎり
 - 金づち
 - はしこ
 - 消火器
 - パケツ
 - スコップ
 - ローブ
 - 備蓄しておくとい物**
 - 毛布
 - テントと寝袋
 - 卓上コンロ
 - ポリタンク
 - 簡易トイレ
 - 石鹸
 - 下着
 - 使い捨てカイロ
 - 生理用品
 - 炊飯用具(コッヘル)
 - ガムテープ
 - シャンプー(水を使わないもの)

中町地区



わが家の防災メモ

避難場所を確認しておきましょう

わが家の避難場所	
わが家の集合場所	
災害時の緊急連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

浸水深の目安

浸水深	状況	備考
3.0m以上	2階の床上以上の浸水	避難困難
2.5~3.0未満	2階の床下までの浸水	
2.0~2.5未満	1階の軒下までの浸水	
1.5~2.0未満	大人の身長を超える程度	
1.0~1.5未満	大人の肩までつかる程度	
0.5~1.0未満	大人の腰までつかる程度	通行は危険
0.5未満	大人の膝までつかる程度	通行には注意が必要

ため池決壊のメカニズム

○豪雨による ため池の被災形態			○地震による ため池の被災形態			○地震による ため池の被災形態		
区分	被災形態	被災メカニズム	区分	被災形態	被災メカニズム	区分	被災形態	被災メカニズム
越流 破壊		豪雨により、貯水位が急激に上昇し、堤体を越えて流れ出すと、下流斜面を流下することによって、破壊する場合がある。また、貯水位の上昇により、堤体内の水圧も上昇し、強度が低下して破壊する場合がある。	クラック		堤体の頂部などにクラック（亀裂）が発生する場合がある。堤体の上下流方向に生じるクラック（亀裂）は水みちとなることがあり、特に注意が必要である。	斜面 すべり		地震動により堤体の法面にすべりが発生する場合がある。
すべり 破壊		貯留した水と降雨が堤体の中に浸透して、堤体内部の水分量が増加し、堤体の法面部の強度が低下することによって、法面部ですべりが発生し破壊する場合がある。	沈下		堤体の形状をほぼ保ち、クラック（亀裂）などを伴いながら堤体沈下する場合がある。多くは軟らかい地盤で発生している。	崩壊		堤体や地盤が大きく変化し、崩壊する場合がある。決壊に至ることが多く、堤体や基礎地盤の液状化によるものと考えられる。
浸透 破壊		堤体内部が劣化して、水を遮る機能が低下すると、貯水位が上昇した時に堤体の中の水圧も上昇して強度が低下し、破壊する場合がある。また堤体内に上流から下流に向かう水みちが発生し破壊する場合がある。	斜面 崩壊		堤体法面の上部が沈下し、下部がはらんで変形が生じる場合がある。			